

平成29年度
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 平成29年度事業一覧	1
2 平成29年度展覧会開催状況	2
3 平成29年度展覧会別観覧者数	3
4 平成29年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 平成29年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 平成29年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11

1 平成29年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
祝日開館	29(土)	3(水)～5(金)		17(月)	11(金)	18(月)、23(土)						21(水)
月曜日以外の 休館日	1(土)～4(火) 17(月)～21(金)		19(月)～30(金)	18(火)	28(月)～31(木)	1(金)、19(火)						30(金)、31(土)

10/2(月)～2/23(金) リニューアル工事のため休館

展覧会	所蔵品展第1期	所蔵品展第2期	所蔵品展第3期	開館50周年記念 特別展	所蔵品展第4期
	<p>所蔵品展第1期</p> <p>その名はミギシ</p> <p>奔放なる天才</p> <p>4/5(水)～16(日)</p> <p>(11日間)</p>	<p>開館50周年記念</p> <p>小樽芸術村×mima</p> <p>絵画コレクション</p> <p>三岸好太郎とその時代</p> <p>4/22(土)～6/18(日)</p> <p>(50日間)</p>	<p>開館50周年記念</p> <p>こどものための三岸好太郎展</p> <p>つくって、発見!</p> <p>なぞの画家パピミギシ</p> <p>7/1(土)～8/27(日)</p> <p>(50日間)</p>	<p>開館50周年記念 特別展</p> <p>札幌国際芸術祭2017公式プログラム</p> <p>大友良英アーカイブ</p> <p>+</p> <p>三岸好太郎ワークス</p> <p>9/2(土)～10/1(日)</p> <p>(26日間)</p>	<p>開館50周年記念 リニューアル記念</p> <p>mima, 明日へのアーティストたち</p> <p>とともに～夢魔とポエジイ～</p> <p>2/24(土)～3/29(木)</p> <p>(29日間)</p> <p>※次年度4/11まで継続</p>

《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)

近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券 一般820円(団体660円)、高校・大学生410円(団体270円)

*65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料

*高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに学校の活動で利用する場合は無料

《特別展観覧料》

一般610円(前売・団体460円)

高校・大学生360円(前売・団体250円)

小中学生250円(前売・団体200円)

*リピーター料金なども別途設定

イベント				
	<p>5/13(土)</p> <p>土曜セミナー</p> <p>5/20(土)</p> <p>ミニ・リサイタル(210回)</p> <p>5/26(金)</p> <p>美術館コンサート(83回)</p> <p>6/3(土)</p> <p>美術講演会(会場:近美)</p> <p>6/10(土)</p> <p>土曜セミナー</p> <p>6/17(土)</p> <p>ミニ・リサイタル(211回)</p>	<p>7/1(土)</p> <p>美術館コンサート(第84回)</p> <p>7/8(土)</p> <p>オリジナル・スイーツ・デー</p> <p>7/21(金/カルチャーナイト)</p> <p>ミニ・リサイタル(第212,213回)</p> <p>7/29(土/みじかい夏のmimaフェスタ)</p> <p>[オトナの日]</p> <p>美術館コンサート(第85,86回)</p> <p>土曜セミナー</p> <p>7/30(日/みじかい夏のmimaフェスタ)</p> <p>[キッズの日]</p> <p>展示室内イベント</p> <p>屋外イベント</p> <p>たんけん美術館</p> <p>8/5(土)</p>	<p>9/2(土)</p> <p>オープニングトーク</p> <p>9/8(金)</p> <p>美術館コンサート</p> <p>(87回)</p> <p>9/16(土)</p> <p>土曜セミナー</p> <p>9/21(木)</p> <p>ドキュメンタリー映画</p> <p>『KIKOE』上映会</p> <p>(会場:シアターキ)</p>	<p>2/24(土)</p> <p>リニューアル記念式典</p> <p>ミニ・リサイタル(214回)</p> <p>3/3(土)</p> <p>アーティストトーク</p> <p>3/10(土)</p> <p>ミニ・リサイタル(215回)</p> <p>3/17(土)</p> <p>アーティストトーク</p>

2 平成29年度展覧会開催状況

1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
第1期 その名はミギシ 奔放なる天才	31歳の短い生涯の中、時代に先駆けた新鮮な造形で近代日本の美術に鮮やかな光を放った三岸好太郎。めまぐるしい作風の変化をみせながら、豊かな感性にいろどられ、奔放に新しい絵画への道を目指した天才的画家の魅力を、代表作により紹介した。	平成29年4月5日(水) ～4月16日(日)	11日	340人	(31人)	
第2期 小樽芸術村×mima 絵画コレクション 三岸好太郎とその時代	小樽芸術村のコレクションから、岸田劉生、中川一政、棟方志功などの作品と、当館の所蔵品によって、三岸好太郎とその時代の美術を紹介した。	平成29年4月22日(土) ～6月18日(日)	50日	3,025人	(61人)	
第3期 こどものための三岸好太郎展 つくって、発見！ なぞの画家パパミギシ	三岸好太郎は短い生涯の中で3人のこどもに恵まれ、こどもたちへの愛情を物語るエピソードも残されている。本展では、長女をモデルにした《陽子像》の女の子と共に、簡単な工作やぬり絵をたのしみながら、父であり画家である好太郎(パパミギシ)のくそを探った。	平成29年7月1日(土) ～8月27日(日)	50日	4,285人	(86人)	
第4期 mima, 明日へのアーティストたちとともに ～夢魔とポエジイ～	開館50周年とリニューアル工事を経て、三岸好太郎の進取の精神に学びながら、活動を広げていく当館の取り組みのひとつとして開催。三岸最晩年の「蝶と貝殻」シリーズを手がかりに、絵画における「夢魔とポエジイ」のありように注目しながら、三岸作品と30歳代までの若い画家6名の作品を紹介し、作家たちの個性と時代性を探った。	平成30年2月24日(土) ～3月29日(木)	29日	2,410人	(83人)	
計			140日	10,060人	(72人)	

2 特別展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
大友良英アーカイブ お月さままで飛んでいく音 十 三岸好太郎ワークス 飛び出す事ハ自由ダ	札幌国際芸術祭(SIAF)2017ゲストディレクターである大友良英と三岸好太郎との共演展。1つめのセクションでは、大友の紡ぎ出す表現世界のルーツや彼の「アンサンブルズ」という思考と結び合う多彩な活動の有り様を、本や写真、譜面などの資料を中心に紹介。2つめのセクションでは、三岸が生来のロマンティズムとともに、わずか10年余りの間めまぐるしく展開した絵画世界を紹介。ジャンルや枠組みを越えてそれぞれの表現をひらいてきた二人の軌跡が吹き抜けの空間にクロスする初めての展覧会となった。	平成29年9月2日(土) ～10月1日(日)	26日	2,995人	(115人)	
計			26日	2,995人	(115人)	
合計			166日	13,055人	(79人)	

3 平成29年度展覧会別観覧者数

1 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 その名はミギシ 奔放なる天才	道単	11日	340人	
第2期 小樽芸術村×mima 絵画コレクション 三岸好太郎とその時代	道単	50日	3,025人	
第3期 こどものための三岸好太郎展 つくって、発見！なぞの画家パパミギシ	道単	50日	4,285人	
第4期 mima, 明日へのアーティストたちとともに ～草庵とポエジイ～	道単	29日	2,410人	
計		140日	10,060人	

2 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
大友良英アーカイブ お月さままで飛んでいく音 + 三岸好太郎ワークス 飛び出す事ハ自由ダ	道単	26日	2,995人	
計		26日	2,995人	

◎増減

区分	平成28年度	平成29年度	増減 (H29-H28)	過去平均*	平成29年度と過去平均の比較
所蔵品展	10,151人	10,060人	▲91人		
特別展	1,952人	2,995人	1,043人		
計	12,103人	13,055人	952人	18,282人	▲5,227人

*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

4 平成29年度曜日別・祝日別観覧者数 (特別展・所蔵品展合計)

区分	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均
平日	159日	7,083人	45人	161日	6,264人	39人	99日	6,593人	67人
土曜日	47日	4,320人	92人	43日	3,134人	73人	28日	2,981人	106人
日曜日	47日	2,390人	51人	44日	2,018人	46人	30日	2,529人	84人
祝日	16日	958人	60人	15日	687人	46人	9日	952人	106人
計	269日	14,751人	55人	263日	12,103人	46人	166日	13,055人	79人

(平成29年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(土)	昭和の日	38人
5月3日(水)	憲法記念日	54人
5月4日(木)	みどりの日	65人
5月5日(金)	こどもの日	54人
7月17日(月)	海の日	397人
8月11日(金)	山の日	54人
9月18日(月)	敬老の日	72人
9月23日(土)	秋分の日	165人
10月9日(月)	体育の日	/
11月3日(金)	文化の日	/
11月23日(木)	勤労感謝の日	/
12月23日(土)	天皇誕生日	/
1月8日(月)	成人の日	/
2月11日(日)	建国記念の日	/
2月12日(月)	建国記念日の振替	/
3月21日(水)	春分の日	53人
計		952人

5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

年度	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
平成27年度	11,194人	1,088人	424人	1,512人	13.5%	3,557人	68人	100人	168人	4.7%
平成28年度	10,151人	845人	886人	1,731人	17.1%	1,952人	112人	61人	173人	8.9%
平成29年度	10,060人	1,094人	720人	1,814人	18.0%	2,995人	65人	117人	182人	6.1%
平均	10,468人	1,009人	677人	1,686人	16.1%	2,835人	82人	93人	174人	6.2%

合計（所蔵品展＋特別展）					
年度	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
平成27年度	14,751人	1,156人	524人	1,680人	11.4%
平成28年度	12,103人	957人	947人	1,904人	15.7%
平成29年度	13,055人	1,159人	837人	1,996人	15.3%
平均	13,303人	1,091人	769人	1,860人	14.0%

6 平成29年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

月 日	学校名	生徒数	摘要
4月 23日 (日)	札幌市立琴似中学校	46人	
月計	1校	46人	
5月 19日 (金)	札幌市立常磐中学校	7人	
24日 (水)	高文連石狩支部	78人	
24日 (水)	札幌市立北野平小学校	5人	
月計	3校	90人	
6月 1日 (木)	北海道教育大学岩見沢校	28人	
2日 (金)	釧路市立幣舞中学校	6人	
3日 (土)	札幌大谷大学	36人	
14日 (水)	札幌大通高等学校	24人	
17日 (土)	札幌大谷中学校	17人	
月計	5校	111人	
7月 7日 (金)	むかわ町立穂別中学校	5人	
12日 (水)	苫小牧市立沼ノ端中学校	18人	
12日 (水)	北海道大学	14人	
19日 (水)	札幌南高等学校	7人	
25日 (火)	当別町立当別中学校	23人	
27日 (木)	安平町立追分中学校	14人	
28日 (金)	北海道大学	11人	
月計	7校	92人	

月 日	学校名	生徒数	摘要
8月 1日 (火)	札幌市立太平中学校	17人	
9日 (水)	高文連石狩支部	224人	
10日 (木)	高文連石狩支部	113人	
20日 (日)	塩谷町立大宮小学校	11人	
23日 (水)	札幌市立平岡南小学校	135人	
23日 (水)	北見市立北光中学校	7人	
月計	6校	507人	
9月 16日 (土)	恵庭北高等学校	3人	
28日 (木)	北海道教育大学附属中学函館校	3人	
30日 (土)	札幌市立新川中学校	9人	
月計	3校	15人	
年度計	25校	861人	

(学校種別毎内訳)

区分	学校数	生徒数	摘要
小学校	3校	151人	
中学校	12校	172人	
高等学校	6校	449人	
大学	4校	89人	
計	25校	861人	

7 平成29年度教育普及活動等

① 講演・講座等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備考	計	
美術講演会	スペシャル・トーク「小樽芸術村～北海道に根ざした美術館活動～」	6月3日(土)14時～15時	道近美と三岸美で開催した小樽芸術村所蔵作品による展覧会「小樽芸術村×近美/mima」の関連事業として行った。	講師:渡邊 洋子氏(小樽芸術村学芸員)	28人	会場:近美	104人
	オープニング・トーク	9月2日(土)11時～11時30分	特別展「大友良英アーカイブ+三岸好太郎ワークス」の関連事業として行った。	講師:大友 良英氏(本展出品作家/音楽家・札幌国際芸術祭2017ゲストディレクター)	76人	展示室	
土曜セミナー (美術講座)	棟方志功《二菩薩釈迦十大弟子》をじっくり見る	5月13日(土)15時～16時	「小樽芸術村×mima 絵画コレクション」展の関連事業として、小樽芸術村所蔵の棟方志功作品《二菩薩釈迦十大弟子》について講座を行った。	講師:中村 聖司(当館副館長)	18人	会議室	111人
	藤田嗣治—小樽芸術村所蔵作品に見る憧憬のイメージ	6月10日(土)15時～16時	「小樽芸術村×mima 絵画コレクション」展の関連事業として、小樽芸術村所蔵の藤田嗣治作品について講座を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	25人	展示室	
	三岸の蝶、来たのはどこから?	7月29日(土)13時～13時30分	「みじかい夏のmimaフェスタ/オトナの日」の事業のひとつとして、展示中の三岸晩年の代表作《飛ぶ蝶》等に関連する講座を行った。	講師:中村聖司(当館副館長)	26人	展示室	
	(大友良英と三岸好太郎に関する講座)	9月16日(土)15時～16時	特別展「大友良英アーカイブ+三岸好太郎ワークス」の関連事業として、二人の出品作家に関する講座を行った。	講師:福地 大輔(北海道立釧路芸術館主任学芸員)、藤原乃里子(当館主任学芸員)	42人	展示室	
講演・講座等 計						215人	

② 音楽事業(コンサート等)

事業名/タイトル	日時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備考	計	
美術館コンサート	第83回「ジョイントライブ アンニュイな夜 with 鬼怒無月」	5月26日(金)18時30分～19時30分		ギター:ギターデュオEnnui、鬼怒無月	65人	展示室	421人
	第84回「こどものためのコンサート」	7月1日(土)14時～15時		歌:安達 彩子氏 ピアノ:日小田 直美氏 クラリネット:大久保陽子氏	127人	展示室	
	第85回「ランチの前に、バロックを」	7月29日(土)11時～11時40分	三岸の代表作《オーケストラ》にちなんだ音楽会。1980年より始められ、三岸作品に囲まれた展示室の空間で、プロの音楽家によるプログラムを組み、美術と音楽の響き合いを楽しむ企画。第83回は夜間コンサートの試みとして、第84回は「こどものための三岸好太郎展」の関連事業として、第85,86回は「みじかい夏のmimaフェスタ/オトナの日」の事業のひとつとして、第87回は特別展の関連事業として実施した。	アンサンブル:リベラ・パロッコ (バロック・フルート、リコーダー:新林 俊哉氏、バロック・ヴァイオリン:吉野 聖子氏、ヴィオラ・ダ・ガンバ:布施 久美子氏、チェンバロ:近江 宏氏)	63人	展示室	
	第86回「東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート 土田英順・チェロのひととき」	7月29日(土)15時～16時		チェロ:土田 英順氏	74人	展示室	
	第87回「大友良英スペシャル・ライブ」	9月8日(金)18時～19時		ギター:大友 良英氏	92人	展示室	
ミニ・リサイタル	第210回「Brezza in maggio ～五月の風～」	5月20日(土)14時～15時		クラリネット:朝倉 愛氏 ソプラノ:加藤 佑紀氏 ピアノ伴奏:吉田 彩夏氏	116人	展示室	957人
	第211回「アンサンブルの歓び～西洋音楽にのせて～」	6月17日(土)14時～15時	三岸が31歳で夭折しながらも、輝かしい足跡を残したことにちなみ、音楽を目指して今後期待される若手演奏家(35歳以下)による発表の場としても位置づける演奏会。1990年から実施。出演者は公募および音楽系大学からの推薦により決定。	ヴァイオリン:鈴木 京氏 フルード:鷺森 由里氏 ピアノ:原田万里花氏 作曲:藪内 崇暢氏 ホルン:浜口 智大氏	154人	展示室	
	第212回「Exhibition of the Saxophone ～サクソフォンの展覧会～」	7月21日(金)18時30分～19時15分		サクソフォン:西村 彰紘氏 ピアノ伴奏:佐藤 香奈氏	113人	展示室	
	第213回「Love, Life and Dream ～愛、人生そして夢～」	7月21日(金)19時45分～20時30分	協力:札幌大谷大学、北海道教育大学	ピアノ:近野 剛氏	111人	展示室	
	第214回「大切な人へ捧げる音楽」	2月24日(土)14時～15時		ソプラノ:五十嵐麻実氏 オーボエ:葛西 梓乃氏 ピアノ:小坂橋 沙里氏	343人	展示室	
第215回「春風にのせて～ピアノの響宴～」	3月10日(土)14時～15時		ピアノ:川原 悠利也氏(第1部) 藤本 志帆氏(第2部)	120人	展示室		
音楽事業 計						1,378人	

③ワークショップ、自由工作等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計	
とっておきワークショップ	デコデコ仮面をつくっちゃおう	8月5日(土) ①10時～13時 ②14時～17時	色画用紙で大きなマスクを作り、きらきら・ふわふわ・ひらひらな素材で装飾する。 対象:小学生とその保護者	講師:八子 直子氏(画家)、中村 聖司(当館副館長)	35人	①18名 ②17名	35人
	つくるのだいすきコーナー	所蔵品展第1期、第2期会期中毎日	展示室内の一角に自由工作のできるコーナーを設置。展示作品やキャラクターにちなんだぬり絵やしおりなど、簡易な工作・造形を楽しんでいただいた。	自由参加	未集計	展示室2階特設コーナー	
自由工作	「黄色い鋼鉄船」ぬり絵	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、三岸好太郎の詩『黄色い鋼鉄船』をもとに船のぬり絵を自由に行い、展示室の一角に掲示するプログラムを実施。	自由参加	306人	展示室1階	306人
	仮面の工作	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、三岸好太郎が描いた仮面の道化の絵をもとに、簡単な仮面を工作するプログラムを実施。	自由参加	299人	展示室2階	299人
	蝶の空間	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、蝶をモチーフとした三岸好太郎の作品をもとに、観覧者が蝶のぬり絵を自由に行い、窓の近くに吊り下げるプログラムを実施。	自由参加	492人	展示室2階	492人
						ワークショップ、自由工作等 計	1,132人

④展示解説等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計	
所蔵品展展示解説	火～日曜日(祝日・イベント開催日は除く) 13時～15時(事前予約により別の時間帯にも実施)	北海道美術館協会解説部ボランティアによる所蔵品展示解説。特別展においても、三岸好太郎作品について実施した。	案内:北海道美術館協会ボランティア	528人		528人	
オリジナル・スイーツ・デー	第35回「陽子ちゃんクッキー」	7月8日(土)	開催中の「こどものための三岸好太郎展」に出品中の《陽子像》にちなみ特製菓子を、館内のカフェきねずみで限定販売した。特製菓子は、地元の特色ある菓子店に協力を依頼した。	協力菓子店:のさき家	30人		30人
ぐるっと三館鑑賞ツアー	①7月5日(水) ②7月6日(木) ③7月7日(金) 各日10時～12時10分	近代美術館・三岸美術館・知事公館の三館の展示や館内外を、美術館協会ボランティアや学芸員、知事公館長の解説とともにめぐる鑑賞ツアー。当館ではカフェきねずみでティータイムも楽しんでいただいた。	解説:北海道美術館協会ボランティア、知事公館長、近代美術館学芸員 近代美術館との共催 協力:知事公館	43人	募集制、各回定員15人 (①10人 ②8人 ③14人)	32人	
アーティスト・トーク	①3月3日(土) ②3月17日(土) 各日14時～15時	「mima、明日へのアーティストたちとともに」展の関連事業として、出品作家によるトークを行った。	ゲスト:佐藤 菜摘氏、山崎 愛彦氏、船岳 紘行氏、佐藤 綾香氏(いずれも出品作家)	85人	①31人 ②54人	85人	
						展示解説等 計	675人

⑤各種イベントその他

事業名/タイトル	日時	内容等	出演者等	参加者数	備考	計
鑑賞補助用イラストパネル			イラスト:鈴木 隆文氏(画家)	未集計	展示室	
「黄色い鋼鉄船」ぬり絵			自由工作の欄に記載			
触れて鑑賞する油彩画			制作:西田 陽二氏(画家)	未集計	展示室1階	
絵のなかの人の気持ちを想像し、表現する	7月1日(土)～8月27日(日)			1,563人		1,563人
仮面の工作		「こどものための三岸好太郎展」をこどもたちにより楽しんでほしい、理解を深めてもらうために企画した鑑賞のためのプログラム。当館と縁のある札幌市内4つの小学校の教員、当館を様々な形で支援する「三岸好太郎美術館後援会」他と当館による実行委員会を組む、文化庁の「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助金を得て実施した。	自由工作の欄に記載	未集計		
こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業						
作品《金魚》構図変容ツール						
蝶の空間			自由工作の欄に記載			
パパミギシの人物像を想像し、表現				264人		264人
仮面工作のワークショップ	8月5日(土) ①10時～13時 ②14時～17時		とっておきワークショップの欄に記載			
ミニ・リサイタル	7月21日(金)14時～15時		ミニ・リサイタルの欄に記載			

	事業内容に関するアンケート実施と、事業結果のホームページ上での公開	7月1日(土)～8月27日(日)			614人	614人
みじかい夏のmimaフェスタ／オトナの日	コンサート2回、土曜セミナー1回	7月29日(土)	開館50周年を記念して、大人向けに事業を実施。あわせて小樽に関連する物産販売のコーナーを設けた。	コンサート、土曜セミナーの欄に記載		
みじかい夏のmimaフェスタ／キッズの日	たんけん美術館「パバミギシの暗号を解読せよ」 かくれんぼのマールたち、み～つけた!? 『おぼけのマールとちいさなびじゅつかん』トンネル絵本	7月30日(日)	開館50周年を記念して、こども向けの事業を実施。あわせて小樽に関連する物産販売のコーナーを設けた。	ワークシートを用いた作品鑑賞 当館裏庭を中心とした屋外イベント 展示室内に絵本『おぼけのマールとちいさなびじゅつかん』の複製を掲示したトンネル形の体験コーナーを設け、8月27日まで設置	71人	71人
上映会	ドキュメンタリー映画『KIKOE』上映会	9月21日(木)19時～21時	特別展「大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」の関連事業として行った。	トーク:若井 王祝氏(映画監督)、大友 良英氏(音楽家) 会場:シアターキノ	63人	63人
					各種イベントその他 計 2,645人	

⑥学校教育との連携協力

事業名／タイトル・学校	日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計
学校との授業連携	市立札幌大通高等学校	6月14日(水)	各学校の授業内容に応じて、学芸員が当館の所蔵作品や展覧会、活動等について詳しく説明した。南高校ではその授業をもとに生徒が三岸作品に触発された作品を制作(美術3点、書道2点)。当館ロビーにて校外展を行い一般来館者に展覧した。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	24人	173人
	北海道札幌南高等学校	7月19日(水)		講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	7人	
	第11回札幌南高校三学年美術・書道履修生校外展	3月16日(金)～18日(日)		講師:佐藤 仁美氏、水間 猛猪氏(いずれも同校教諭)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	142人	
自主研修等の受入	長万部町立長万部中学校	8月24日(木)	修学旅行の一環として来館した生徒に対し、美術館活動の説明や質問への回答等を行った。	講師:富田 拓貴(当館主査)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	4人	4人
北大連携講座	「美術館という現場」 三岸好太郎美術館の見学	7月13日(水)	北海道大学と北海道立近代美術館の連携講座の一コマとして、三岸好太郎美術館について学んだ。	講師:北海道大学教授、藤原乃里子(当館主任学芸員)	14人 教養学部	14人
博物館実習協力	三岸好太郎美術館の見学	7月29日(金)	近代美術館の実施する博物館実習にあわせて、当館の概要に関する講義と見学受入を行った。	解説:北海道美術館協会ボランティア 指導:中村 聖司(当館副館長)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	11人	11人
キャンパス・パートナーシップ	北海道教育大学(札幌校、岩見沢校) 札幌市立大学	通年	大学との利用協定により、所属学生の展覧会観覧料について、所蔵品展は無料、特別展は団体料金を適用した。		58人	58人
					学校教育との連携協力 計	260人

⑦館外活動・館外講座等

事業名／タイトル・実施場所	日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計
館外講座	札幌市立宮の森小学校	7月21日(金)	学校や団体等の依頼に応じて、三岸好太郎や美術館の活動その他に関する館外での講座を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	122人	第4学年
	札幌市立北九条小学校	10月7日(土)		講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	89人	第3学年
	札幌市立山の手小学校	12月12日(火)		講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	95人	第4学年
館外展示	移動美術館 (今金町 江差町)	今金会場:9月22日(金)～9月28日(木) 江差会場:10月1日(日)～11日(水)	道内地方市町村2会場において、近代美術館と三岸好太郎美術館のコレクションによる展示を行った。	展示作品(当館所蔵分):《花を持つ少女》(O-2)、《面の男》(O-29)、《黒い服の婦人像》(O-35)、《北大のポプラ並木》(O-51)、《貝殻と蝶》(O-81)	1,418人	今金:803人 江差:615人
	ミギシ・サテライト (北葉楼札幌本館)	前年度より継続。通年。	北葉楼札幌本館(旧北海道立三岸好太郎美術館)活用事業に係る北海道教育委員会と(資)ホリホールディングスとの協定に基づき、三岸好太郎美術館の所蔵作品1点を展示。約3ヶ月ごとに展示替えを行った。	展示作品:《貝殻と蝶》(O-81/3月14日～6月13日) 《海》(O-82/6月14日～9月14日) 《婦人像》(O-42/9月15日～12月13日) 《コンポジション》(O-54/12月14日～3月12日)	未集計	
					館外活動・館外講座等 計	1,724人

⑧地域の団体等との連携協力

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
ボランティアへの指導・助言	三岸美術館に関する研修	4月28日(金)9時30分～10時30分	当館で解説を行う北海道美術館協会解説部ボランティアを主	講師:中村 聖司(当館副館長)	20人	50人
		2月28日(水)9時30分～10時30分	対象に、所蔵品展各期や特別点等の趣旨、展示構成、作品の特	講師:中村 聖司(当館副館長)	19人	
	特別展研修	9月6日(水)9時30分～10時30分	色、見どころなどについて説明した。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	11人	
北海道美術館協会への講師派遣	特別オリエンテーション	5月10日(水)13時30分～13時50分	所蔵品展「小樽芸術村×mima」「こどものための三岸好太郎展」の概要解説を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	112人 会場:近代美術館	508人
	特別オリエンテーション	9月8日(金)10時30分～10時50分	特別展「大友良英アーカイブ+三岸好太郎ワークス」の概要解説を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	115人 会場:近代美術館	
	特別オリエンテーション	11月29日(水)13時30分～13時50分	リニューアル工事とリニューアル後の企画について概要解説を行った。	講師:中村 聖司(当館副館長)	79人 会場:近代美術館	
	美術講座「楽しい西洋近代美術入門」	7月13日(木)10時～11時40分	「サルヴァドール・ダリ～シュルレアリスムの鬼才」と題し、講座を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	202人 会場:近代美術館	
北海道美術館協会の事業への共催または後援	美術講座「楽しい西洋近代美術入門」	5月～7月 全10回		共催	2,180人 会場:近代美術館	4,578人
	美術講座プレミアム	9月～10月 全5回		共催	617人 会場:近代美術館	
	アート・クラブ2017「あっ、できちゃった!私のきせかえタンブラー」	7月1日(土)10時～15時		後援	147人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念事業による展示	11月1日(水)～7日(火)	北海道美術館協会からの依頼に応じ、同会事業への共催または後援に取り組んだ。	後援	1,101人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念講演会「古代の美術と現代の美術」	11月3日(金)13時30分～15時		後援 講師:池澤 夏樹氏(詩人・作家)	180人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念親子アートクラブ「色とりどりの夢 キンビでばくはつ!!」	11月4日(土)10時～12時30分		後援 講師:ダム・ダン・ライ氏(彫刻家)	53人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念「近美とこの道コンサート」	11月5日(日)14時30分～		後援 出演:COTOHA	300人 会場:近代美術館	
北海道美術館協会設立40周年記念図録蚤の市			後援	未集計		
カルチャーナイト	7月21日(金)17時30分～21時	カルチャーナイトへの参加企画として、夜間開館を行い、観覧無料とした。また、ミニ・リサイタルを2回開催した。			ミニ・リサイタルの欄に記載	
地域の団体等との連携協力 計						5,136人

⑨図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	利用者数	備考	計
図書コーナー	4月		160人		4,585人
	5月		288人		
	6月		391人		
	7月		1,114人		
	8月		1,401人		
	9月	三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書、文献資料、他館展覧会情報、『おぼけのマ〜ル』シリーズ絵本等を展示室2階に配架し、来館者の利用に供した。	830人		
	10月		75人		
	11月		0人	休館中	
	12月		0人	休館中	
	1月		0人	休館中	
	2月		55人		
	3月		271人		
	図書並びに美術情報の閲覧 計				
教育普及活動 計					17,750人

8 作品収集状況

年度 区分		42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	元	2	3	4	6	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	28	計	
油彩	寄贈	59	1		1	1		1		1	1			1		1			1		2	1			1			1	1		74	
	購入		3				1	1	4					1	1			1	1													13
	寄託										1	1	1						△ 1						1	1		△ 1			5	
水彩・素描	寄贈	151										1								1			1								154	
	購入						1										2							1							4	
	寄託																															
版画	寄贈	9		1																											10	
	購入																															
	寄託																															
計		219	4	1	1	1	2	2	4	1	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	0	1	1	0	260	

○所蔵作品数

	寄贈	購入	寄託	計
油彩	74	13	(5)	87
水彩・素描	154	4		158
版画	10			10
計	238	17	(5)	255

(外数)